

広島大学病院 薬剤部同門会 総会

*氏名は、全て敬称略としております

1. 会長挨拶

2. 会員報告

1) 表彰

富田隆志	「日本薬学会中国四国支部奨励賞」 第55回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会
柴田ゆうか	「最優秀論文賞」 第60回広島県病院薬剤師会総会
佐伯康之	「優秀論文賞」 第60回広島県病院薬剤師会総会

2) 祝賀

木平健治	一般社団法人日本病院薬剤師会 会長就任（7月1日）
池田博昭	徳島文理大学香川薬学部 教授就任（4月1日）

3) 会員数

職員（元）	78名	
（現）	62名（研修生，育児休暇者含む）	
学生（元）	35名	
（現）	22名	計197名

4) 資格等取得（認定開始日が本年分・新規のみ）

泉谷 悟	外来がん治療認定薬剤師（日本臨床腫瘍薬学会）
井廻裕美	認定GCPパスポート（日本臨床試験学会）
奥貞紘平	漢方薬・生薬認定薬剤師（日本薬剤師研修センター）
片岡達夫	抗菌化学療法認定薬剤師（日本化学療法学会）
櫻下弘志	がん専門薬剤師（日本医療薬学会）
佐藤智人	救急認定薬剤師（日本臨床救急医学会）
篠原清美	感染制御認定薬剤師（日本病院薬剤師会）
富田隆志	医薬品情報専門薬剤師（日本医薬品情報学会）
深川恵美子	認定GCPパスポート（日本臨床試験学会）
真志田絵美子	栄養サポートチーム専門療法士（日本静脈経腸栄養学会）
村瀬哲也	がん専門薬剤師（日本医療薬学会）
村瀬哲也	認定GCPパスポート（日本臨床試験学会）
森川記道	がん薬物療法認定薬剤師（日本病院薬剤師会）
吉川 博	感染制御認定薬剤師（日本病院薬剤師会）

5) 薬剤部人事

- 【採用】 4月1日 小澤智紀, 佐藤祐樹, 野津和良, 原田一樹 (以上, 薬剤師)
【配属】 4月1日 長田麻央 (以上, 博士課程)
10月1日 大橋 凌, 前原宏樹, 早瀬舞子, 中島千夏, 三浦悠美香 (以上, 学生)
【異動】 なし
【復職】 なし
【退職】 2月29日 岡本知子
3月31日 一ノ瀬翔子
6月30日 宮中桃子, 篠原清美, 新藤清美
8月31日 大下沙織
10月27日 須川 涼
12月31日 徳永明日香

3. 事業ならびに会計報告

- 1) 事業 12月23日 広島大学病院 薬剤部同門会 総会・懇親会
ホテルグランヴィア広島4階 悠久
- 2) 事業計画 平成29年12月23日(土) 総会16時30分・懇親会17時
ホテルグランヴィア広島4階 悠久(予定)

3) 役員

- 会 長 松尾裕彰
副会長 畝井浩子, 埜越崇範
幹 事 角山政之, 佐伯康之, 櫻下弘志
監 事 新井茂昭, 三宅勝志
名誉会長 木平健治

4) 業績 (11月30日現在・詳細はP3~)

原著 (12篇), 著書 (3点), 解説・報告・その他 (4報), 依頼講演 (32件),
学術大会発表 (38件)

5) 決算 平成28年度 平成29年4月以降にホームページに掲載予定

≪ 業績 (2016年1月1日～11月30日) ≫

原著(12篇)

- 1.角山政之, 友田江美, 新藤清美, 木村優美, 埜越崇範, 木村康浩, 木平健治. 入院麻薬処方中止時の返却理由の分析. 日本病院薬剤師会雑誌, 52(1):47-51 (2016)
- 2.須川涼, 泉谷悟, 埜越崇範, 佐伯康之, 畝井浩子, 木平健治. 外来がん化学療法における支持療法薬処方への薬剤師による処方オーダー入力での貢献. 日本病院薬剤師会雑誌, 52(3):277-81 (2016)
- 3.松尾 裕彰, 横大路智治, 森田 栄伸. アレルゲンコンポーネントを利用した新しい食物依存性運動誘発アナフィラキシー検査法の開発. 医科学応用研究財団研究報告, 33:101-5 (2016)
- 4.森川記道, 阪田安彦, 阿部圭輔, 北本真一, 坂本健一, 佐伯康之, 今津邦智, 木村幸司, 西原昌幸, 木平健治. 広島がん化学療法研究会における他施設共同研究(第2報)-PE療法とPI療法における副作用モニタリングシートの作成と副作用の比較-. 日本病院薬剤師会雑誌, 52(4):423-8 (2016)
- 5.Shibata Y, Kimura Y, Taogoshi T, Matsuo H, Kihira K. Stability of Adrenaline in Irrigating Solution for Intraocular Surgery. Biol Pharm Bull, 39(5):879-82 (2016)
- 6.鶴池敏令, 泉谷悟, 岡本直樹, 笠原庸子, 柴田ゆうか, 常友盛勝, 松本俊治, 光廣貴紀, 池本雅章, 川上恵子, 佐和章弘, 豊見敦, 長島悟史, 中本匡美, 長谷部敦子, 福原伸治, 武郷徹, 安原昌子, 安原昌宏, 新井茂昭, 荒川隆之, 佐々木雄啓, 谷口雅敏, 日浦和徳, 中村徹志, 木平健治, 広島県病院薬剤師会・調査広報委員会. 外来における薬剤説明・指導業務に関するアンケート調査. 広島県病院薬剤師会雑誌, 51(2):73-84 (2016)
- 7.吉廣尚大, 富田隆志, 橋本佳浩. 集中治療室の病棟業務における臓器系統別患者評価法導入の効果. 医療薬学, 42(6):445-52 (2016)
- 8.齊藤誠司, 城下由衣, 小川良子, 池田有里, 浅井いづみ, 喜花伸子, 金崎慶大, 藤井健司, 藤田啓子, 畝井浩子, 山崎尚也, 藤井輝久, 高田昇. 診断の遅れからエイズ指標疾患を発症し、輸血前感染症検査にて診断にいたった中高年 HIV 感染者の3症例. 日本エイズ学会誌, 18(3):224-9 (2016)
- 9.新藤清美, 吉川博, 奥貞紘平, 藤田啓子, 森木昌子, 埜越崇範, 佐伯康之, 畝井浩子, 木平健治, 松尾裕彰. レベチラセタムドライシロップ調剤時の重量損失の検討と対策. 広島県病院薬剤師会雑誌, 51(3):147-52 (2016)
- 10.柴田みづほ, 柴田ゆうか, 小西寿子, 堀内賢一, 畝本賜男, 大井一弥, 舟越亮寛. 周術期患者の薬学的管理と手術室における薬剤師業務の現状と課題. 日本病院薬剤師会雑誌, 52(8):1043-9 (2016)
- 11.Shibata Y, Yokooji T, Itamura R, Sagara Y, Taogoshi T, Ogawa K, Tanaka M, Hide M, Kihira K, Matsuo H. Injury due to extravasation of thiopental and propofol: risks/effects of local cooling/warming in rats. Biochemistry and Biophysics Reports, 8:207-11 (2016)
- 12.佐々智宏, 岩崎泰昌, 吉川博, 音谷順子, 鈴木慶, 廣橋伸之. 広島土砂災害における DMAT 看護師の看護実践. Japanese Journal of Disaster Medicine, 21:203-9(2016)

著書(3点)

1. 櫻下弘志, 増田有紀. 第4章 大学病院における心不全チーム医療の展開 10 各職種の役割(9) 薬剤師. 木原康樹他 編著. 心不全ケアチーム構築マニュアル. メディカ出版 (大阪) (2016)
2. 西村信弘, 富田隆志. 8 抗菌薬使用量統計の実際. 村木優一他 編著. すべての医療機関で役立つ抗菌薬耐性対策サーベイランス必読ガイド. じほう (東京) (2016)
3. 柴田ゆうか. 第1章薬物療法の基礎知識 【9 抗ウイルス薬】 (3)バラシクロビル塩酸塩とファムシクロビルの服薬指導のポイントについて教えてください. 大谷道輝他 編著. マイスターから学ぶ 皮膚科治療薬の服薬指導術. メディカルレビュー社 (大阪) (2016)

解説・報告・その他(4報)

1. 角山政之. 第19回治験事務局セミナー2015を受講して. 日本病院薬剤師会雑誌, 52(1):71-2 (2016)
2. 宮中桃子. FDA 査察の経験と活用 ~医療機関側から~. PHARMSTAGE, 16(2):31-5 (2016)
3. 畝井浩子. 【ER・救急外来における医療安全への取り組みと効果的な教育の進め方】 救急場面で扱う薬剤に強くなる!薬剤を安全に使用するための知識. 救急看護ケア・アセスメントとトリアージ, 5(1) 66-71 (2016)
4. 松尾裕彰, 佐伯康之. 点眼薬マスターガイド Special Edition2 点眼薬の管理. 眼科ケア, 18(9):13-6 (2016)

依頼講演(32件)

1. 深川恵美子. 「臨床研究に対する各施設の取り組み」. 第9回中国地区臨床研究・治験活性化連絡協議会, 広島, 2016年1月
2. 櫻下弘志. がん検診・治療に関わる上で知っておきたい知識. がん検診サポート薬剤師養成研修会, 広島, 2016年1月
3. 畝井浩子. HIV感染症における薬剤師の役割と医薬品適正使用. 埼玉 HIV 感染症研究会 (第19回), 埼玉, 2016年1月
4. 畝井浩子. 救急・集中治療における薬剤師の役割. 独立行政法人労働者健康福祉機構 平成27年度(第12回) 薬剤師研修, 川崎, 2016年1月
5. 埴越崇範. タクロリムス血中濃度コントロールに難渋した症例. Meet The Specialist, 広島, 2016年2月
6. 佐伯康之. 薬剤師として”がん”に関わるということ. 広島国際大学 薬学部 第12回 卒後教育研修会, 広島, 2016年2月
7. 畝井浩子. 救急・集中治療における薬剤師の役割と医薬品適正使用. 九州山口薬学会ファーマシューティカルケアシンポジウム (第9回), 福岡, 2016年2月

8. 櫻下弘志. 急性発作時における対応について. Asthma Network Hiroshima (第11回), 広島, 2016年2月
9. 上代大地. 広島大学病院におけるC型肝炎患者の管理について. 広島市南区学術講演会, 広島, 2016年3月
10. 泉谷悟. 実践研修(安定ヨウ素剤等)(第1回目). 原子力災害医療対応研修講師養成講座, 東京, 2016年3月
11. 泉谷悟. 実践研修(安定ヨウ素剤等)(第2回目). 原子力災害医療対応研修講師養成講座, 東京, 2016年3月
12. 松尾裕彰. 花粉症の薬物療法と最近の話題. 広島県病院薬剤師会 呉支部研修会, 呉, 2016年3月
13. 泉谷悟. 当院における外来化学療法と緩和ケアの現状. 芸北地域で地対協の在宅緩和ケア推進ワーキング会議, 広島, 2016年3月
14. 富田隆志. DI 薬剤師の感染症コンサルテーション 情報の調べ方、伝え方. 第29回三重県感染制御講習会(ファルモリエ), 三重, 2016年3月
15. 富田隆志. 医薬品情報の探し方, 伝え方. 広島佐伯薬剤師会集合研修会(第175回), 広島, 2016年3月
16. 佐伯康之. がん検診・治療に関わる上で知っておきたい知識. がん検診サポート薬剤師養成研修会, 三次, 2016年3月
17. 柴田ゆうか. 周術期における薬物療法管理. 大阪府下市立病院薬剤部長会議, 大阪, 2016年6月
18. 畝井浩子. 救急・集中治療領域における医薬品適正使用と薬剤師の役割. 鹿児島救急・ICU感染症研究会(第5回), 鹿児島, 2016年6月
19. 畝井浩子. やさしい医療知識 – 診療情報管理士が知っておきたい薬剤の知識. 日本診療情報管理士生涯教育研修会(第82回), 広島, 2016年6月
20. 柴田ゆうか. 周術期管理における薬剤師業務と今後の標準化を目指して. 臨床薬理セミナー(第30回), 熊本, 2016年6月
21. 大東敏和. 医師から信頼される服薬指導のポイント. Meet The Expert, 広島, 2016年7月
22. 佐伯康之. ”がん” に対して医療職としてできること. 東広島薬剤師会 多職種研修会(第2回), 広島, 2016年9月
23. 松尾裕彰. 「正しく知ろう食物アレルギー」. 広島国際大学薬学部 第20回健康科学講座「咲楽塾」, 呉, 2016年9月
24. 富田隆志. 耐性菌対策に立ち向かう薬剤師に必要な知識とツールを考える! –Japan Antimicrobial Consumption Surveillance(JACS)をどう活かすか? –. 日本医療薬学会(第26回), 京都, 2016年9月
25. 柴田ゆうか. 周術期管理チームと薬剤師が行う手術室薬剤業務～チームで担う周術期の安全管理と患者ケアの実践を考える. 日本医療薬学会(第26回), 京都, 2016年9月
26. 大東敏和. 2025年問題に向けた薬薬連携のあり方. 南区勉強会(第1回), 広島, 2016年10月
27. 大東敏和. 地域包括ケアを支える薬剤指導のポイント. 広島市薬剤師会生涯教育研修会(第155回), 広島, 2016年10月
28. 櫻下弘志. カバジタキセル投与における副作用マネジメント. 化学療法マネジメントセミナー, 広島,

2016年11月

29. 櫻下弘志. がん専門薬剤師から発信する副作用管理. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第55回), 岡山, 2016年11月
30. 佐藤智人. 薬剤の安全使用のための管理に関する基本知識. 広島県看護協会 平成28年度 医療安全管理者養成研修, 広島, 2016年11月
31. 櫻下弘志. 呼吸器疾患に対する薬剤師の役割. 広島県薬剤師会研修会 知っピン月イチ勉強会, 広島, 2016年11月
32. 櫻下弘志. 化学療法におけるチーム医療の推進 ～病棟薬剤師の役割～. Oncology Forum Hiroshima ～病棟・外来でのチーム医療～, 広島, 2016年11月

学術大会発表(38件)

1. 三木陽介, 藤田啓子, 真志田絵美子, 田淵紘子, 橋村恭子, 山根みどり, 松尾泰治, 田妻進. NST介入が有効であった消化管閉塞併発の進行卵巣癌患者の1例. 日本静脈経腸栄養学会 (第31回), 福岡, 2016年2月
2. 荻野龍平, 大本亜沙妃, 横大路智治, 松尾裕彰. 質量分析法による血清中アレルゲン定量法の開発. 日本皮膚科学会第130回山陰・第26回島根合同開催地方会, 島根, 2016年2月
3. 佐伯康之, 櫻下弘志, 泉谷悟, 村瀬哲也, 西垣内亮, 畝井浩子, 松尾裕彰. スピルキットを整備した抗がん薬環境曝露時に対する安全対策への取り組み. 日本薬学会 (第136回), 横浜, 2016年3月
4. 中麻規子, 川知郎, 中山奨, 中村マリ子, 金井香菜, 八陣美佐子, 櫻下弘志, 永富珠紀, 吉岡徹典, 木原康樹. 多職種カンファレンスを活用した集学的チーム医療の心不全再入院予防効果に関する検討. 日本循環器学会学術集会 (第80回), 仙台, 2016年5月
5. 中島春佳, 大東敏和, 大下恭子, 泉谷 悟, 宮本佳奈, 槇埜良江, 松尾裕彰, 山脇成人. 化学療法誘発性有痛性筋痙攣に対するバクロフェンの使用経験. 日本緩和医療薬学年会 (第10回), 浜松, 2016年6月
6. 宮本佳奈, 泉谷悟, 大東敏和, 林優美, 中島春佳, 松尾裕彰. フェンタニル舌下錠で依存傾向となった一例. 日本緩和医療薬学年会 (第10回), 浜松, 2016年6月
7. 大野優紀, 富田隆志, 埜越崇範, 松尾裕彰. RMP 潜在的リスクにおける新薬の市販直後調査を経た RMP の推移. 日本医薬品情報学会総会・学術大会 (第19回), 東京, 2016年6月
8. 角山政之, 村瀬哲也, 深川恵美子, 宮井ふみ子, 井廻裕美, 宮中桃子, 埜越崇範, 松尾裕彰. 第2報 在宅医療と薬学実務実習生一アンケート調査結果より. 日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 (第7回), 東京, 2016年6月
9. 宮本翔平, 伊倉あかね, 奥貞紘平, 田中惇子, 土井舞子, 檜山洋子, 部谷本知佐子, 山崎友香, 鳴田江理嘉, 櫻下弘志, 埜越崇範, 森木昌子, 佐伯康之, 畝井浩子, 松尾裕彰. 新人薬剤師・薬学生に対する吸入手技取得に向けた教育効果の検討. 医療薬学フォーラム2016/クリニカルファーマシーシンポジウム (第24回), 滋賀, 2016年6月
10. 村瀬哲也, 角山政之, 井廻裕美, 田中惇子, 宮井ふみ子, 宮中桃子, 深川恵美子, 松尾裕彰. 治験業

- 務における個人情報の取扱いに関するモニター（CRA）を対象としたアンケート調査。医療薬学フォーラム 2016／クリニカルファーマシーシンポジウム（第 24 回），滋賀，2016 年 6 月
- 11.板村亮，柴田ゆうか，相良夢香，埜越崇範，田中麻衣子，秀道広，松尾裕彰。薬剤の血管外漏出による皮膚障害の発生状況と対処に関する実態調査。医療薬学フォーラム 2016／クリニカルファーマシーシンポジウム（第 24 回），滋賀，2016 年 6 月
 - 12.相良夢香，柴田ゆうか，板村亮，埜越崇範，松尾裕彰。血管外漏出リスクがある非抗がん剤の添付文書の比較検討。医療薬学フォーラム 2016／クリニカルファーマシーシンポジウム（第 24 回），滋賀，2016 年 6 月
 - 13.中田千彩，深川恵美子，荒神曜子，阿部由佳，井廻裕美，白地直美，村瀬哲也，山中恵子，角山政之，梅本誠治。原資料の信頼性は低下する？信頼性を担保する原資料のあり方～PMDA による実地調査を受けるまでに気が付いたこと～。CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2016（第 16 回），大宮，2016 年 9 月
 - 14.荒神曜子，深川恵美子，山中恵子，古屋由加，小島美樹子，後藤志保，村瀬哲也，田中惇子，角山政之，梅本誠治。広島大学病院における補償の対応報告および依頼者の補償体制の現状分析と問題点。CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2016（第 16 回），大宮，2016 年 9 月
 - 15.山中恵子，古屋由加，深川恵美子，宮井ふみ子，荒神曜子，増井陽子，中田千彩，山本さおり，角山政之，梅本誠治。新人 CRC とプリセプターの相互評価から見えてきたもの－新人 CRC の思いを NextStage へ繋ぐために－。CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2016（第 16 回），大宮，2016 年 9 月
 - 16.井廻裕美，角山政之，阿部由佳，白地直美，中田千彩，古屋由加，宮井ふみ子，山本さおり，松尾裕彰，梅本誠治。特定生物由来製品の治験薬管理システムの構築。CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2016（第 16 回），大宮，2016 年 9 月
 - 17.田中惇子，村瀬哲也，沖田規剛，山中恵子，小島美樹子，後藤志保，深川恵美子，角山政之，松尾裕彰，梅本誠治。IE のバージョンアップが EDC 等依頼者提供システムに及ぼす影響について。CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2016（第 16 回），大宮，2016 年 9 月
 - 18.村瀬哲也，角山政之，井廻裕美，荒神曜子，深川恵美子，古屋由加，増井陽子，山中恵子，松尾裕彰，梅本誠治。CRA を対象とした個人情報の取扱いに関するアンケート調査 — 情報漏洩対策に向けて —。CRC と臨床試験のあり方を考える会議 2016（第 16 回），大宮，2016 年 9 月
 - 19.真鍋久美，埜越崇範，中島春佳，三木陽介，富田隆志，佐伯康之，畝井浩子，占部智，三好博史，松尾裕彰。妊娠と薬外来での相談事例の解析。日本医療薬学会（第 26 回），京都，2016 年 9 月
 - 20.角山政之，村瀬哲也，田中惇子，深川恵美子，宮井ふみ子，井廻裕美，宮中桃子，埜越崇範，松尾裕彰。薬学実務実習生へのアンケート調査から見えてくる在宅医療における調剤薬局実習の重要性。日本医療薬学会（第 26 回），京都，2016 年 9 月
 - 21.上代大地，大東敏和，岡本知子，林華代，櫻下弘志，佐藤智人，佐伯康之，埜越崇範，畝井浩子，松尾裕彰。パクリタキセルとエリスロマイシン併用時の重篤な血球減少の一例。日本医療薬学会（第 26 回），京都，2016 年 9 月
 - 22.櫻下弘志，佐伯康之，畝井浩子，松尾裕彰。PEGフィルグラスチム投与による一過性発熱の発現。日本医療薬学会（第 26 回），京都，2016 年 9 月

- 23.平田かおり, 大東敏和, 柴田ゆうか, 佐伯康之, 畝井浩子, 埜越崇範, 松尾裕彰. 米国における生活習慣病薬の残薬の状況と残薬に対する薬剤師の関わり. 日本医療薬学会 (第 26 回), 京都, 2016 年 9 月
- 24.片岡達夫, 櫻下弘志, 埜越崇範, 西垣内亮, 村瀬哲也, 泉谷悟, 佐伯康之, 松尾裕彰. 悪性リンパ腫に対する DA-EPOCH-R 療法における filgrastim と pegfilgrastim の比較. 日本医療薬学会 (第 26 回), 京都, 2016 年 9 月
- 25.櫻下弘志, 佐伯康之, 畝井浩子, 松尾裕彰. 発熱性好中球減少に対するペグフィルグラスチムの二次予防的投与の検討. 日本癌治療学会 (第 54 回), 横浜, 2016 年 10 月
- 26.大東敏和, 平田かおり, 柴田ゆうか, 佐伯康之, 畝井浩子, 埜越崇範, 大野晴也, 米田真康, 松尾裕彰. 在米日系人の生活習慣病に対するダイエタリーサプリメントの使用状況調査. 日本くすりと糖尿病学会学術集会 (第 5 回), 神戸, 2016 年 10 月
- 27.荻野龍平, 大本亜沙妃, 横大路智治, 埜越崇範, 松尾裕彰. 質量分析法による血漿中卵アレルゲン定量法の開発. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月
- 28.二宮直紀, 横大路智治, 埜越崇範, 森田栄伸, 松尾裕彰. ラットモデルを用いた ω 5-グリアジン欠損小麦のアレルゲン活性評価. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月
- 29.板村亮, 柴田ゆうか, 相良夢香, 田中麻衣子, 埜越崇範, 秀道広, 松尾裕彰. 薬剤の血管外漏出による組織障害についての病理学的研究. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月
- 30.金田公平, 小林遼平, 兼重陽香里, 埜越崇範, 木村康浩, 松尾裕彰. L-DOPA 代謝物 3-O-methyldopa がラットの中枢機能に与える影響. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月
- 31.荒木杏奈, 菅野啓司, 神出佳旺, 杉山晶子, 岸川暢介, 田妻進, 埜越崇範, 松尾裕彰.
Lysophosphatidylcholine による胆管上皮障害に対する phosphatidylcholine の細胞保護効果. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月
- 32.檜山洋子, 片岡達夫, 柴田ゆうか, 戸田良太郎, 原田陽介, 高萩俊輔, 佐伯康之, 畝井浩子, 秀道広, 木内良明, 松尾裕彰. ベムラフェニブによるぶどう膜炎を生じた悪性黒色腫患者の経験. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月
- 33.福島隆宏, 佐藤智人, 吉川博, 佐伯康之, 森木昌子, 畝井浩子, 松尾裕彰. 薬剤部におけるリスクマネジャーアシスタント導入の試み (その 1) ~事例と対策~. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月
- 34.吉川博, 佐藤智人, 福島隆宏, 佐伯康之, 森木昌子, 畝井浩子, 松尾裕彰. 薬剤部におけるリスクマネジャーアシスタント導入の試み (その 2) ~処方箋の記載方法を工夫したインシデント防止対策の検討~. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月
- 35.部谷本知佐子, 泉谷悟, 覚前美希, 宮本佳奈, 畝井浩子, 松尾裕彰. 休日および夜勤業務における新

人薬剤師チェックリストの有用性. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月

36. 田中惇子, 村瀬哲也, 宮井ふみ子, 井廻裕美, 深川恵美子, 角山政之, 松尾裕彰. 治験依頼者提供システムに及ぼすウェブブラウザのバージョンアップの影響. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月

37. 土井舞子, 柴田ゆうか, 上代大地, 増田有紀, 佐伯康之, 畝井浩子, 中村隆司, 濱田宏, 松尾裕彰. 開腹胃切除術後患者における自己調節鎮痛 (PCA) とアセトアミノフェン追加マルチモーダル鎮痛の効果比較. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月

38. 奥貞紘平, 嶋田江理嘉, 伊倉あかね, 宮本翔平, 山崎友香, 櫻下弘志, 埜越崇範, 森木昌子, 佐伯康之, 畝井浩子, 松尾裕彰. 吸入指導未経験者のための手技取得に向けた教育効果の検討. 日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会 中国四国支部学術大会 (第 55 回), 岡山, 2016 年 11 月